

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	○個別の記録と実践への反映 現在、個別記録への記録は日々の様に過ごしているかは記載されているが、気付きや工夫までは記載されていない事が多く、介護計画の実践や見直しに活かしているとは言えない。	○介護計画の実践や見直しに活かせる個別記録にする	○継続して介護記録に関する所内研修を実施し、スタッフ全員で介護計画を反映した記録に取り組む	6 か月
2	34	○急変や事故発生時の備え 一部職員を除き、応急手当や初期対応の訓練を5年前に受講して以来実施していない職員がいる。	○すべての職員が、救急法を計画的に2年毎に受講する	○地区消防署に依頼して救急法を受講する	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。